

ダニエル

1:3 王は宦官の長アシュペナズに命じて、イスラエルの人々の中から、王族や貴族を数人選んで連れて来させた。

第 2 列王 20:18 また、あなたが生む、あなた自身の息子たちの中には、捕らえられてバビロンの王の宮殿で宦官となる者がいる。」

@捕囚の初期に連れて来られた

1:4 それは、その身に何の欠陥もなく、容姿が良く、あらゆる知恵に秀で、知識に通じ、洞察力に富み、王の宮廷に仕えるにふさわしく、また、カルデア人の文学とことばを教えるにふさわしい少年たちであった。

。

(改 2)1:4 その少年たちは、身に何の欠陥もなく、容姿は美しく、あらゆる知恵に秀で、知識に富み、思慮深く、王の宮廷に仕えるにふさわしい者であり、また、カルデア人の文学とことばを教えるにふさわしい者であった。

1:6 彼らのうちには、ユダ族のダニエル、ハナンヤ、ミシャエル、アザルヤがいた。

ダニエル＝神は裁き

ハナンヤ＝神は好意的であり続けている Hananiah = "Yah has been gracious"

ミシャエル＝ 神はだれか who is what God is

アザルヤ＝神はたすけた Azariah = "Jehovah has helped

1:7 宦官の長は彼らに別の名前をつけた。すなわち、ダニエルにはベルテシャツァル、ハナンヤにはシャデラク、ミシャエルにはメシャク、アザルヤにはア

ベデ・ネゴと名をつけた。

ダニエル神は裁き ベテルシャツアル・・・の王子
ハナヌヤ主の賜物 シヤデラク
ミシャエル 神の勇者 メシャク
アザルヤ主はわが助け アベデネゴ ネゴのしもべ
@名前を変えさせたのは文化を変えさせる為

1:8 ダニエルは、王が食べるごちそうや王が飲むぶどう酒で身を汚すまいと心に定めた。そして、身を汚さないようにさせてくれ、と宦官の長に願うことにした。

1:10 宦官の長はダニエルに言った。「私は、あなたがたの食べ物と飲み物を定めた王を恐れている。あなたがたの顔色が同年輩の少年たちよりもすぐれないのを、王がご覧になるのはよいことだろうか。あなたがたのせいで、私は王に首を差し出さなければならなくなる。」

王に首を差し出さなければならなくなる=(改 2)王さまはきっと私を罰するだろう。」

@人情に訴えてきた

1:17 神はこの四人の少年に、知識と、あらゆる文学を理解する力と、知恵を授けられた。ダニエルは、すべての幻と夢を解くことができた。

@身を清く保った結果

2:9 もしおまえたちがその夢を私に告げないなら、おまえたちへの判決はただ一つだ。おまえたちは時が変わるまで、偽りと欺きのことばを私の前に述べようと決めている。だから、どんな夢かを私に言え。そうすれば、おまえたちがその意味を示せるかどうか、私に分かるだろう。」

2:14 そのとき、ダニエルは、バビロンの知者たちを殺すためにやって来た王の親衛隊長アルヨクに、知恵と思慮深さをもって対応した。

2:17 それからダニエルは自分の家に帰り、自分の同僚のハナンヤ、ミシャエル、アザルヤにこのことを知らせた。」

@リーダーは追従者が必要である。そしてその人は同労者であるべき。

2:21 神は季節と時を変え、王を廃し、王を立てる。知恵を授けて賢者とし、知識を授けて悟りのある者とされる。

@(S) muda los tiempo y las edades

2:23 私の父祖の神よ。私はあなたに感謝し、あなたを賛美します。あなたは私に知恵と力を授け、今、私たちが尋ねたことを私に明かし、王の心の内を私たちに明かしてくださいました。」

■ ダニエル書は使われている言葉が少し違う

感謝し= ◀ 3029. yeda 2回 ▶ 感謝、賛美、告白する (ダニ 2:23) (ダニ 6:10)
ダニエル書のみ

賛美します= ◀ 7624. shebach 5回 ▶

2:30 この秘密が私に明らかにされたのは、すべての生ける者にまさって私に知恵があるからではなく、その意味が王に告げられることによって、あなたの心の思いをご自身がお知りになるためです。

@人は自分の心が何かを知らない、他人に告げられる必要がある。

2:34 あなたが見ておられると、一つの石が人手によらずに切り出され、その

像の鉄と粘土の足を打ち、これを粉々に砕きました。

@人手によらず=神によって

ダニ 3:1 ネブカドネツアル王は金の像を造った。その高さは六十キュビト、その幅は六キュビトであった。彼はこれをバビロン州のドラの平野に建てた。

@ダニエルの連行から20年後

しかし、たとえそうでなくても、王よ、ご承知ください。私たちはあなたの神々には仕えず、あなたが建てた金の像を拝むこともしません。

エレミヤ 42:6 それが良くても悪くても、私たちは、あなたを遣わされた私たちの神、【主】の御声に聞き従います。私たちの神、【主】の御声に聞き従って幸せを得るためです。

3:25 すると王は言った。「だが、私には、火の中を縄を解かれて歩いている四人の者が見える。しかも彼らは何の害も受けていない。第四の者の姿は神々の子ようだ。」

神々の子=(;אֱלֹהִים)(-בָּר) (lə ʔar-)(’ ă-lā·hîn.)

(KJV)the Son of God (NAS) a son of the gods (HUB))the Son of God

3:29 それゆえ、私は命令する。諸民族、諸国民、諸言語の者のうち、シヤデラク、メシヤク、アベデ・ネゴの神に対して不敬なことを口にする者はだれでも、八つ裂きにされ、その家はごみの山とされる。このように救い出すことのできる神は、ほかにないからだ。」

@あなたの神 (1サム 15:30)

4:5 私は一つの夢を見たが、それが私を恐れさせた。私の寢床での、様々な幻想と頭に浮かんだ幻が、私をおびえさせた。

4:8 最後にダニエルが私の前に来た。彼の名は私の神の名にちなんでベルテシヤツアルと呼ばれ、彼には聖なる神の霊があった。私はその夢を彼に話した。

4:13 寢床で頭に浮かんだ幻の中で見ていると、見よ、一人の見張りの者、聖なる者が天から降りて来るではないか。

4:30 王はこう言っていた。「この大バビロンは、王の家とするために、また、私の威光を輝かすために、私が私の権力によって建てたものではないか。」

4:32 あなたは人間の中から追い出され、野の獣とともに住み、牛のように草を食べるようになり、こうしてあなたの上を七つの時が過ぎ行き、ついにあなたは、いと高き方が人間の国を支配し、これをみこころにかなう者にお与えになることを知るようになる。」

5:1 ベルシヤツアル王は、千人の貴族たちのために大宴会を催し、その千人の前でぶどう酒を飲んでいた。

@ネブカデネザルの第2番目の子

5:5 ちょうどそのとき、人間の手の指が現れ、王の宮殿の塗り壁の、燭台の向こう側のところに何かを書き始めた。王は、何かを書くその手の先を見ていた。

5:11 あなたの王国には、聖なる神の霊の宿る人がいます。あなたの父上の時代、彼のうちに、才気と聡明さと、神々の知恵のような知恵があることが分かりました。あなたの父上であるネブカドネツアル王は、彼を呪法師、呪文師、

カルデア人、占星術師たちの長として立てられました。

神 = 'ē lā hîn(אֱלֹהִים) (5:14 と同じ) = ◀ 426. elah 95 回 ▶ 神、神々(異教の神)

5:12 王がベルテシャツアルと名づけたダニエルのうちに、夢を解き明かし、謎を解き、難問を解く **すぐれた霊** と知識と聡明さがあることが分かっていますので、今、ダニエルを召して、その解き明かしをさせましょう。」

5:13 そこで、ダニエルが王の前に連れて来られた。王はダニエルに対して言った。「私の父である王がユダから連れて来た、ユダからの捕虜の一人 ダニエル とはおまえのことか。

@かつてはベルテシャツアルと呼ばれたダニエルは実力により本名で呼ばれるようになった。

5:14 おまえのうちには **神々の霊が宿り**、また、おまえのうちに、才気と聡明さとすぐれた知恵があることが分かったと聞いている。

神々 = 'ē lā hîn(אֱלֹהִים) (5:11 と同じ) = ◀ 426. elah 95 回 ▶ 神、神々(異教の神)

@民数記 27:18 主はモーセに仰せられた。「あなたは 神の霊の宿っている人、ヌンの子ヨシュアを取り、あなたの手を彼の上に置け。

5:23 それどころか、天の **主** に向かって高ぶり、その宮の器を自分の前に持って来させ、あなたと貴族たちとあなたの側室や侍女たちは、それを使ってぶどう酒を飲みました。あなたは、見ることも、聞くことも、知ることもできない銀、金、青銅、鉄、木、石の神々を賛美しました。しかしあなたの息をその手に握り、あなたのすべての道をご自分のものとされる神を、あなたはほめたたえませんでした。

主 = ◀ 4756.(אָר) mare 4 回 ▶

6:3 さて、このダニエルは、ほかの大臣や太守よりも際立って秀でていた。彼のうちにすぐれた霊が宿っていたからであった。そこで王は、彼を任命して全国を治めさせようと思った。

@(4:8)聖なる神の霊があった (5:12)すぐれた霊

6:4 大臣や太守たちは、国政についてダニエルを訴える口実を見つけようとしたが、何の口実も欠点も見つけられなかった。彼は忠実で、何の怠慢も欠点も見つからなかったのである。

@ダニエル 9 0 歳

6:10 ダニエルは、その文書に署名されたことを知って自分の家に帰った。その屋上の部屋はエルサレムの方角に窓が開いていた。彼は以前からしていたように、日に三度ひざまずき、自分の神の前に祈って感謝をささげていた。

感謝をささげていた ◀ 3029. yeda 2 回 ▶ 感謝、賛美、告白する (ダニ 2:23) (ダニ 6:10)

詩篇 55:17 夕べに朝にまた真昼に私は嘆きうめく。すると主は私の声を聞いてくださる。

詩篇 90:14 朝ごとにあなたの恵みで私たちに満ち足らせてください。私たちのすべての日に喜び歌い楽しむことができるように。

詩篇 30:5 まことに御怒りは東の間のちは恩寵のうちにある。夕暮れには涙が宿っても朝明けには喜びの叫びがある。

6:27 この方は人を救い、助け出し、天においても、地においても、しるしと奇跡を行われる。実に、獅子の手からダニエルを救い出された。」

@ダニエルの証しが他の人を賛美に導いた。

7:10 火の流れがこの方の前から出ていた。幾千もの者がこの方に仕え、幾万もの者がその前に立っていた。さばきが始まり、いくつかの文書が開かれた。

7:13 私がまた、夜の幻を見ていると、見よ、人の子のような方が天の雲とともに来られた。その方は『年を経た方』のもとに進み、その前に導かれた。
天の雲とともに=(改2) 天の雲に乗って

7:21 私が見ていると、その角は聖徒たちに戦いを挑み、彼らに打ち勝った。
@ (英) 打ち勝ていていた

7:24 十本の角は、この国から立つ十人の王。彼らの後に、もう一人の王が立つ。彼は先の者たちと異なり、三人の王を打ち倒す。

角は= ◀ 7162. qeren 14回 ▶ 角

ヘブライ語で qeren は「①つの ②土台 ③光線」などいくつかの意味があるらしいが出典不明。

聖書には角という以外の意味では出てこない。

ブドウ園は(כרם)Karem (エイン・カレム Ein Karem)

7:25 いと高き方に逆らうことばを吐き、いと高き方の聖徒たちを悩ます。彼は時と法則を変えようとする。聖徒たちは、一時と二時と半時の間、彼の手に委ねられる。

@ (英) 法則を変えようとたくらむ

@敵の仕業は遅らせること (ハガイ) 神殿建築の遅延

ダニ 8:1 ベルシャツアル王の治世の第三年、初めに私に幻が現れた後、私ダニエルにもう一つの幻が現れた。

幻 = ◀(N) 2377. chazon 35 回▶ 幻

原型の動詞は = ◀ 2372. chazah 51 回▶ 見る (啓示的な意味で見る)

Ex18:21 あなたはまた、民全体の中から、神を恐れる、力のある人たち、不正の利を憎む誠実な人たちを見つけ、千人の長、百人の長、五十人の長、十人の長として民の上に立てなさい。

預言する = ◀ 5012. naba 114 回▶ 預言する。

名詞形は ◀ 5030. nabi 316 回▶ 預言者

8:5 私が注意して見ていると、見よ、一匹の雄やぎが、地には触れずに全土を飛び回って、西からやって来た。その雄やぎには、際立った一本の角が額にあった。

@雄ヤギ = ギリシャ(ダニエル 8:21)

8:15 私ダニエルは、この幻を見たとき、その意味を理解したいと願った。すると見よ、勇士のように見える者が私の正面に立った。

8:16 私は、ウライ川の中ほどから「ガブリエルよ、この人にその幻を理解させよ」と呼びかけている人の声を聞いた。

8:17 彼は私が立っているところに来た。彼が来たとき、私はおびえて、ひれ伏した。すると彼は私に言った。「悟れ、人の子よ。その幻は終わりの時のことである。」

8:18 彼が私に語りかけたとき、私は地にひれ伏したまま意識を失った。しかし彼は私に触れ、その場に立ち上がらせて、

(ひれ伏したまま) 意識を失った=◀ 7290. radam 7回▶深い眠りに陥る

Radam の名詞形は「深い眠り」=◀(N) 8639. Tardemah (תרדמה)
7回▶ (N) 深い眠り

(תרדמה)=(現代ヘブライ語)冬眠

(創世記 2:21 そこで神である主が、深い眠りをその人に下されたので彼は眠った。それで、彼のあばら骨の一つを取り、そのところの肉をふさがれた。

創 15:12 日が沈みかけたころ、深い眠りがアブラムを襲った。そして、見よ、大いなる暗闇の恐怖が彼を襲った。

(1サム 26:12 こうしてダビデはサウルの枕もとの槍と水差しとを取り、ふたりは立ち去ったが、だれひとりとしてこれを見た者も、気づいた者も、目をさました者もなかった。主が彼らを深い眠りに陥れられたので、みな眠りこけていたからである。

8:19 こう言った。「見よ。私は、終わりの憤りの時に起こることをあなたに知らせる。それは、終わりの定めの時に関わることだ。

9:2 すなわち、その治世の第一年に、私ダニエルは、預言者エレミヤにあった【主】のことばによって、エルサレムの荒廃の期間が満ちるまでの年数が七十年であることを、文書によって悟った。

@約束を知り祈った＝御言葉に基づいた預言的な祈り

9:4 私は、私の神、【主】に祈り、告白した。「ああ、私の主、大いなる恐る

べき神。あなたを愛し、あなたの命令を守る者には、契約を守って恵みを下さる方。

祈り = ◀ 6419. palal (לָלַץ) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

▶ 告白した = ◀ 3034. yadah(יָדָה) 114 回 ▶ 感謝する 67 回、賛美する 19 回、告白 16 回

9:5 私たちは罪ある者で不義をなし、悪を行って逆らい、あなたの命令と定めから外れました。

9:6 私たちはまた、あなたのしもべである預言者たちが、御名によって私たちの王たち、首長たち、先祖たち、民衆すべてに語ったことばに、聞き従いませんでした。

9:17 私たちの神よ。今、あなたのしもべの祈りと願いを聞き入れ、主ご自身のために、あなたの荒れ果てた聖所に御顔の光を照り輝かせてください。

@祈りの分岐点、それまでは罪の赦しを請い、あわれみを求めている。

9:19 主よ、聞いてください。主よ、お赦してください。主よ、心に留めて事を行ってください。私の神よ、あなたご自身のために、遅らせないでください。あなたの都と民には、あなたの名がつけられているのですから。」

9:20 私がまだ語り、祈り、自分の罪と自分の民イスラエルの罪を告白し、私の神の聖なる山のために、私の神、【主】の前に伏して願いをささげていたとき、

◀ 6419. palal (לָלַץ) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

告白し = waddeh = ヤダ ◀ 3034. yadah(יָדָה) 114 回 ▶ 感謝する 67 回、賛美す

る 19 回、告白 16 回

(NAS) (KJV) confessing ★★

@主に祈り、告白、

@私たちは=自分の罪として告白

9:24 あなたの民とあなたの聖なる都について、七十週が定められている。それは、背きをやめさせ、罪を終わらせ、咎の宥めを行い、永遠の義をもたらし、幻と預言を確証し、至聖所に油注ぎを行うためである。

9:25 それゆえ、知れ。悟れ。エルサレムを復興し、再建せよとの命令が出てから、油注がれた者、君主が来るまでが七週。そして苦しみの期間である六十二週の間、広場と堀が造り直される。

9:26 その六十二週の後、油注がれた者は断たれ、彼には何も残らない。次に来る君主の民が、都と聖所を破壊する。その終わりには洪水が伴い、戦いの終わりまで荒廃が定められている。

9:27 彼は一週の間、多くの者と堅い契約を結び、半週の間、いけにえとささげ物をやめさせる。忌まわしいものの翼の上に、荒らす者が現れる。そしてついに、定められた破滅が、荒らす者の上に降りかかる。」

荒らす者が現れる=反キリスト

マタイ 24:15 それゆえ、預言者ダニエルによって語られたあの『荒らす忌まわしいもの』が聖なる所に立っているのを見たら——読者はよく理解せよ——

ダニ 10:3 満三週間、ごちそうも食わず、肉もぶどう酒も口にせず、また身に油も塗らなかつた。

ごちそう = ◀ 3899. lechem (לֶחֶם) 296 回 ▶ + ◀ 2530. chamad (חָמַד) 28 回 ▶

◀ 3899. lechem (לֶחֶם) 296 回 ▶ パン、食べ物

◀ 2530. chamad (חָמַד) 28 回 ▶ (V) 欲する、心地よい、好ましい

創 2:9 神である【主】は、その土地に、見るからに好ましく、食べるのに良いすべての木を、そして、園の中央にいのちの木を、また善悪の知識の木を生えさせた。

創 3:6 そこで、女が見ると、その木は食べるのに良さそうで、目に慕わしく、またその木は賢くしてくれそうで好ましかった。それで、女はその実を取って食べ、ともにいた夫にも与えたので、夫も食べた。

出 20:17 あなたの隣人の家を欲してはならない。あなたの隣人の妻、男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを欲してはならない。」

雅 2:3 私の愛する方が若者たちの間におられるのは、林の木々の中のりんごの木のように。その木陰に私は心地よく座り、その実は私の口に甘いのです。

ダニ 10:3 満三週間、ごちそうも食べず、肉もぶどう酒も口にせず、また身に油も塗らなかった。

ごちそう = 「◀ 2530. chamad (חָמַד) 28 回 ▶ な食べ物」

10:7 この幻は、私ダニエル一人だけが見て、私と一緒にいた人たちはその幻を見なかった。しかし彼らは大きな恐怖に襲われ、身を隠して逃げ去った。

。

@臨在の感じ方はそれぞれ異なる

10:8 私は一人残ってこの大きな幻を見た。内からは力が抜け、顔の輝きも一変して、力も保てなくなった。

@力も保てなくなった

@立ってられない（2歴 5:14）

10:9 私は彼の語る声を聞いた。彼の語る声を聞きながら、顔を伏せて地に倒れ、深い眠りに陥った。

10:10 ちょうどそのとき、一つの手が私に触れて、膝と手のひらをついていた私を揺さぶった。

10:11 それから彼は私に言った。「特別に愛されている人ダニエルよ、私が今から語ることばをよく理解せよ。そこに立ち上がれ。私は今、あなたに遣わされたのだ。」彼がこのことばを私に語っている間に、私は震えながら立ち上がった。

10:12 彼は私に言った。「恐れるな、ダニエル。あなたが心を定めて、悟りを得ようとし、自分の神の前で自らを戒めようとしたその最初の日から、あなたのことばは聞かれている。私が来たのは、あなたのことばのためだ。

自らを戒めようとした = ◀ 6031.(ענה) anah 83 回 ▶ 苦しめられる(Ge15:13)、身を低くする(Ge16:9)

ひどい目にあわす(Ge31:50)、自ら低くする(レビ 23:27)

= (共) 苦行をしようと

((ענה) anah と書く単語はいくつかある)

@初めの日から＝聞かれていないような祈りも主は聞かれている。
祈りが答えられるのは主がそれをされるといっているからである。
@あなたのことばの為だ

10:19 その方は言った。「特別に愛されている人よ、恐れるな。安心せよ。強くあれ。強くあれ。」その方が私にそう言ったとき、私は奮い立って言った。
「わが主よ、お話しください。あなたは私を力づけてくださいましたから。」

@（英語訳）あなたが話したとき力を受けました。

@（共）10:19 こう言われて、わたしは力を取り戻し、こう答えた。
「主よ、お話しください。わたしは力が出てきました。」

10:20 すると彼は言った。「私がなぜあなたのところに来たか、知っているか。今、私はペルシアの君と戦うために帰って行く。私が去ると、見よ、ギリシアの君がやって来る。

@ギリシャの君

@御使いがペルシヤの君を倒したので別の君が興った。

@（ダニエル 12:1）イスラエルの君ミカエル

（1列 20:23）彼らの神々は山の神です

（ダニエル 4:13,17）一人の見張りのもの、聖なるもの

（申 32：8）人の子ら（天使）を振り当てたとき

（詩 87:6）国々の民を登録されるとき

11:2（改4）「今、私はあなたに真理を告げる。見よ。なお三人の王がペルシアに起こり、第四の者は、ほかのだれよりも、はるかに富む者となる。この者がその富によって強力になったとき、全世界を、とりわけギリシアの国を奮い立たせる。

@(改4)で翻訳が変更されている

11:2 今、私は、あなたに真理を示す。見よ。なお三人の王がペルシ

ヤに起こり、第四の者は、ほかのだれよりも、はるかに富む者となる。
この者がその富によって強力になったとき、すべてのものを扇動して
ギリシヤの国に立ち向かわせる。

11:32 彼は、契約に対して不誠実にふるまう者たちを巧言をもって墮落させるが、自分の神を知る人たちは堅く立って事を行う。

@ (NKJ) 神を知るものは強くあって偉業を行う the people who know their God shall be strong, and carry out great exploits.

11:33 民の中の賢明な者たちは、多くの人を悟らせる。彼らは、一時は剣にかかり、火に焼かれ、捕らわれの身となり、かすめ奪われて倒れる。

12:1 その時、あなたの国の人々を守る大いなる君ミカエルが立ち上がる。国が始まって以来その時まで、かつてなかったほどの苦難の時が来る。しかしその時、あなたの民で、あの書に記されている者はみな救われる。

@かつてなかったほどの苦難の時=マタイ 24:21 そのときには、世の初めから、今に至るまで、いまだかつてなかったような、またこれからもないような、ひどい苦難があるからです。

@あの書=ダニエル 7:10 火の流れがこの方の前から流れ出ている。幾千のものがこの方に仕え、幾万のものがその前に立っていた。さばく方が座に着き、幾つかの文書が開かれた。

12:2 ちりの大地の中に眠っている者のうち、多くの者が目を覚ます。ある者は永遠のいのちに、ある者は恥辱と、永遠の嫌悪に。

12:3 賢明な者たちは大空の輝きのように輝き、多くの者を義に導いた者は、世々限りなく、星のようになる。

12:4 ダニエルよ。あなたは終わりの時まで、このことばを秘めておき、この書を封じておけ。多くの者は知識を増そうと捜し回る。」

12:7 すると私は、川の水の上にいる、あの亜麻布の衣を着た人が語るのを聞いた。彼はその右手と左手を天に向けて上げ、永遠に生きる方にかけて誓った。「それは、一時と二時と半時である。聖なる民の力を打ち砕くことが終わるとき、これらすべてのことが成就する。」

バビロニア	金の頭	羽根のあるライオン	
メディア・ペルシャ	銀の胸、腕	クマ	雄羊
ギリシャ	青銅の腰	ヒョウ	雄ヤギ
ローマ	鉄の足		
反キリスト	鉄と陶器の足	けもの	